

# 事業評価調書

## ◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	35838	
事業名	部活動外部人材活用費						
評価担当課	所属名	教) 学校教育部 教育推進課					
	課長名	大井 一雄	担当者名	高橋 智子	電話番号	011-211-3861	
施策名	主	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり					
	副						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外			
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	● 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助助成 ○ その他					
	目的	短期	既存の部活動が継続して活動できるように支援する。				
		長期	少子化の影響による生徒数の減少や学校の小規模化、顧問教員不足などにより、学校によっては、生徒や保護者が希望する部が継続・開設できない現状がある。部活動の縮小に歯止めをかけ、生徒や保護者、地域のニーズに応えられるようにする。				
	取組内容	中学校の部活動において、外部人材(部活動指導員派遣、特別外部指導者の活用、外部指導者の傷害保険の加入)を導入するほか、指導力向上に向けた研修会を開催するなどして、部活動の維持・向上を図る。					
	実施結果	生徒への指導および大会引率を単独で行うことができる「部活動指導員」を55名、単独での大会引率はできないものの、顧問教諭不在時における部活動指導や、市内の練習試合への引率ができる「特別外部指導者」を27名、各学校に派遣することにより、部活動の維持に資することができた。					
事業実施における工夫点	部活動指導員と教員の連絡調整や情報共有を丁寧に行い、円滑な部活動運営につなげている。						
対象者	生徒、教員、部活動指導員、特別外部指導者、外部指導者			開始	平成28年度	終了	0年度
関連法令・条約・要綱等	学校教育法施行規則 教育支援体制整備事業費補助金(補修等のための指導員等派遣事業)交付要綱						
他都市の状況	国が部活動指導員の制度を整えたことにより、他都市においても部活動指導員の任用を進めている。						

## ◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費	29,292	71,000	38,528	75,000
うち特定財源	8,937	19,453	11,401	23,876
人工	1.0	1.0	1.0	1.0
人件費	7,200	7,200	7,200	7,200
計(事業費+人件費)	36,492	78,200	45,728	82,200
事業費の内訳	令和3年度決算	会計年度任用職員(部活動指導員)関係 36,160千円 報償費(特別外部指導者) 2,168千円 保険料 200千円		
	令和4年度予算	会計年度任用職員(部活動指導員)関係 71,918千円 報償費(特別外部指導者) 2,934千円 保険料 148千円		

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	部活動指導員の派遣人数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	45名	55名	55名	65名	
活動指標2	指標名	特別外部指導者の活用人数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	26名	20名	27名	20名	
成果指標1	指標名	中学校の部活動数			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	1210	1216	1212	1216	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	B	部活動指導員および特別外部指導者の配置により、部活動数を一定程度維持できた。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	B	部活動指導員を45名から55名に10名増員したが、学校からの希望の全てには応えられていない。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	B	専門的な指導ができる部活動指導員の募集を広報さつぽろに掲載し、公募しているが、応募者の希望種目の偏りがあるため、学校の希望の全てには応えられていない。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	B	専門的な指導ができる部活動指導員・特別外部指導者を配置できた学校においては、部活動の運営に貢献することができた。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応		<input type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映
今後の改善点	全ての学校のニーズには対応しきれていないため、更なる増員と多様な種目の人材確保を進める。				
前回の評価	<input type="radio"/> A <input checked="" type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	部活動指導員の増員			見直し効果額 (前年度)	0千円
今回の評価	<input type="radio"/> A <input checked="" type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	部活動の総数は、一定程度維持できたものの、学校の希望する人材を配置できないこともあった。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 多様な種目の指導者を確保するため、各種競技団体との連携を進める。			
	予算	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> その他 部活動指導員の増員			見直し効果額